

ロシア経済・金融概況

Main Economic & Financial Indicators (Russia)

経済調査室

Economic Research Office

(照会先：石原尚子 naoko.ishihara@uk.mufj.jp)

概況	消費
<p>ロシア景気の低迷は続いており、回復への道筋は見えてきていない。ルーブル相場の持ち直しやインフレ率のピークアウトから「最悪期」は脱したとの見方も出ているものの、実体経済を取りまく環境は、継続的な投資の縮小や経済制裁の延長など、先行き改善が期待し難い状況にある。2015 年第 1 四半期の実質 GDP 成長率は、前期比▲1.3%（前年比▲2.2%）、前期比では 3 四半期連続のマイナスとなったほか、前年比では 2009 年第 4 四半期以来のマイナスとなった。足元の動きをみると、実質賃金の下落ペース鈍化を背景に小売上の悪化ペースに緩和の兆候がみられるも、家計の消費意欲は弱い。また、月次の総固定資本形成の伸びは、6 月に前年比▲7.1%と 18 カ月連続のマイナスを記録した。先月決定された経済制裁延長に伴う国外からの資金流入制限の継続は、引き続き投資押し下げ要因となっている。</p> <p>一方、海外への資金流出の鈍化、ルーブル相場の持ち直しやインフレ加速の一服は、中銀の連続利下げを可能にし、6 月にも追加利下げが実施された。中銀は、2015 年の実質 GDP 成長率は前年比▲3.2%とみているほか、インフレ率は、来年 6 月には同+7%を下回り、2017 年には目標値である同+4%に達するという見解を示した。</p>	<p>6 月の小売売上は、前年比▲9.4%と年初以降 6 カ月連続でマイナスとなった。公務員の賃金凍結などを背景に名目賃金の上昇が抑えられる中、高水準で推移するインフレ率を受け、実質賃金は、昨年 11 月以来 8 カ月連続で減少し、消費の抑制要因となってきた。ただし、インフレ率は 3 月をピークに低下しており、実質賃金の減少ペースも鈍化しつつある。これを受け、4 月以降、小売上の悪化ペースに鈍化の兆しが現れてきている。一方、個人消費の影響を強く受けるサービス部門の購買担当者指数（PMI）は、4、5 月に一旦 50 を上回り、企業活動の拡大を示したが、6 月に 49.5 と再び縮小域に戻った。</p> <p>(前年比、%) 消費、実質賃金</p>  <p>(注) 実質賃金上昇率は3ヵ月平均値 (資料) Macrobondより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>
GDP	物価、金融政策
<p>2015 年第 1 四半期の実質 GDP 成長率は前期比▲1.3%とマイナス幅が一段と拡大した。なお、GDP データの遡及改定により、昨年第 3、4 四半期の成長率もマイナスに修正された。需要項目別では、個人消費は、インフレ高進などに伴う家計の購買力低下から前期比▲9.0%と前期の同▲0.3%から急落した。総固定資本形成も、厳しい資金調達環境などを背景に前期比▲4.2%と 8 期連続のマイナスとなった。一方、純輸出は、内需縮小に伴う輸入の大幅減少（同▲21.7%）と輸出の増加（同+2.2%）から成長率への寄与がプラスとなった。</p> <p>(前期比、%) 実質GDP成長率と需要項目別寄与度</p>  <p>(資料) Macrobondより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>	<p>6 月のインフレ率は前年比+15.3%と前月の同+15.8%から低下。生鮮食品をはじめとする食品価格の上昇率の鈍化が背景にある。インフレ率は、3 月の同+16.9%をピークに緩やかな低下トレンドを示している。ルーブル相場の安定が維持されれば、この先もインフレ率は、食品価格の上昇ペース鈍化を背景に低下トレンドを維持しよう。</p> <p>ロシア中銀は、6 月 15 日の金融政策委員会で政策金利を更に 1%ポイント引き下げ 11.5%とした。1 月末の同委員会以降 4 度目の利下げとなり、下げ幅は累計 5.5%ポイントに達した。中銀は、「実質所得減少に伴う消費需要の縮小、2 月から 5 月にかけて進んだルーブル高に加え、昨年の経済制裁強化と食料品輸入禁止に伴う食品価格上昇の影響が徐々に剥落することで、インフレ率は今後緩やかに低下しよう」と述べた。ただし、インフレ率が依然高水準にある中、近い将来の追加緩和の余地はむしろ限定的との見方も示した。</p>
生産	国際収支
<p>6 月の鉱工業生産は前年比▲4.8%と、前月からマイナス幅は若干縮小したものの、5 カ月連続のマイナスを記録した。投資縮小を背景に機械などの資本財のマイナス幅が拡大傾向を示している。また、先行指標である製造業の購買担当者指数（PMI）は、直近 6 月は 48.7 と、昨年 12 月以来、7 ヶ月連続で拡大・縮小の分岐点である 50 を下回る状況が続いている。</p>	<p>2015 年第 2 四半期の経常黒字（速報値）は 192 億ドルと、前年同期の 121 億ドルから増加した。貿易黒字は輸出減少を主因に縮小したが、サービス収支と所得収支の赤字がそれ以上に減少したため、経常黒字は増加した。</p> <p>第 2 四半期の資金流出の動きをみると、ロシア国外への民間資金流出額（ネット、中銀供給の外貨流動性分は調整済）は、企業の外貨債務返済ピークを過ぎたことなどを背景に前期の 233 億ドルから 153 億ドルへと減少している。</p> <p>中銀は、2 月以降のルーブル相場の持ち直しを受け、5 月以降外貨準備高の積み上げを目的にルーブル売りを開始。4 月末に 3,077 億ドルであった外貨準備高（金を除く）は、6 月末には 3,133 億ドルまで戻っている。</p>

ロシア経済・金融概況

1. 年、四半期

	2012	2013	2014	14/Q2	14/Q3	14/Q4	15/Q1	15/Q2
名目GDP実額 (10億米ドル)	2,001.1	2,077.5	1,849.5	494.6	515.7	415.4	263.4	-
実質GDP成長率 (q/q, %)	3.5	1.3	0.6	0.3	▲ 0.3	▲ 0.6	▲ 1.3	-
(y/y, %)				0.7	0.9	0.4	▲ 2.2	-
(民間消費支出) (q/q, %)	7.9	5.1	1.2	▲ 1.6	2.0	▲ 0.3	▲ 9.0	-
(y/y, %)				0.2	0.2	0.9	▲ 8.9	-
(総固定資本形成) (q/q, %)	6.7	0.9	▲ 2.0	▲ 0.5	▲ 0.9	▲ 2.2	▲ 4.2	-
(y/y, %)				▲ 1.9	▲ 1.7	▲ 1.2	▲ 8.8	-
鉱工業生産(実質) (y/y, %)	3.4	0.4	1.6	1.9	1.4	2.1	▲ 0.4	▲ 4.9
小売売上(実質) (y/y, %)	6.5	3.9	2.6	2.2	1.7	2.9	▲ 6.4	▲ 9.4
銀行貸出伸び率(民間部門) (y/y, %)	19.6	17.2	22.8	15.3	15.3	22.8	18.6	-
消費者物価上昇率 (y/y, %)	5.1	6.8	7.8	7.6	7.7	9.6	16.2	15.8
平均貸金上昇率(名目) (y/y, %)	13.3	12.3	8.3	9.0	7.2	7.1	5.1	5.8
失業率 (%)	5.7	5.5	5.2	5.0	4.9	5.2	5.7	-
貿易収支 (百万米ドル)	191,663	181,939	189,737	51,693	45,267	42,269	44,435	44,100
輸出額 (百万米ドル)	527,434	523,275	497,763	132,323	125,746	116,681	89,872	92,700
輸出伸び率 (y/y, %)	2.3	▲ 0.8	▲ 4.9	4.0	▲ 4.0	▲ 16.5	▲ 26.9	▲ 29.9
輸入額 (百万米ドル)	335,771	341,337	308,026	80,630	80,480	74,412	45,436	48,500
輸入伸び率 (y/y, %)	5.4	1.7	▲ 9.8	▲ 4.5	▲ 7.8	▲ 20.0	▲ 37.3	▲ 39.8
経常収支 (百万米ドル)	71,282	34,801	58,432	12,142	6,172	14,333	28,947	19,200
資本収支 (百万米ドル)	20,459	45,817	88,069	27,586	▲ 4,018	17,602	37,338	14,500
対内直接投資 (百万米ドル)	50,588	69,219	22,857	11,751	▲ 743	▲ 1,059	1,307	-
外貨準備高 (百万米ドル)	486,577	469,603	339,370	431,956	409,223	339,370	309,092	313,342
対外債務残高 (百万米ドル)	636,421	728,864	599,041	732,779	680,857	599,041	555,862	556,185
株価指数 (MICEX index)	1,453	1,441	1,430	1,404	1,432	1,456	1,656	1,668
短期金利 (Interbank 3m)	7.3	7.3	10.0	9.3	9.7	13.3	20.1	14.8
Rouble/USD	31.1	31.9	38.6	35.0	36.3	48.0	62.9	52.8
Rouble/Euro	39.9	42.3	51.0	47.9	45.9	58.1	67.6	58.9
Rouble/GBP	49.2	49.9	63.4	59.8	58.8	74.8	93.4	83.0
原油価格(ブレント) (USD/バレル)	111.8	108.7	99.5	109.7	103.8	76.8	55.2	62.7

2. 月次

	14/11	12	15/01	2	3	4	5	6
鉱工業生産(実質) (y/y, %)	▲ 0.4	3.9	0.9	▲ 1.6	▲ 0.6	▲ 4.5	▲ 5.5	▲ 4.8
小売売上(実質) (y/y, %)	1.9	5.1	▲ 3.6	▲ 7.0	▲ 8.5	▲ 9.6	▲ 9.2	▲ 9.4
銀行貸出伸び率(民間部門) (y/y, %)	17.9	22.8	25.4	22.2	18.6	14.6	13.8	-
消費者物価上昇率 (y/y, %)	9.1	11.4	15.0	16.7	16.9	16.4	15.8	15.3
平均貸金上昇率(名目) (y/y, %)	7.4	6.3	4.7	7.1	3.7	4.3	6.6	6.5
失業率 (%)	5.2	5.3	5.5	5.8	5.9	5.8	5.6	-
貿易収支 (百万米ドル)	15,317	15,183	16,994	14,733	16,666	15,660	16,476	-
輸出額 (百万米ドル)	36,794	37,992	28,189	29,346	32,894	30,914	30,558	-
輸出伸び率 (y/y, %)	▲ 22.4	▲ 23.9	▲ 28.8	▲ 18.5	▲ 30.2	▲ 35.2	▲ 31.0	-
輸入額 (百万米ドル)	21,477	22,809	11,195	14,613	16,228	15,254	14,082	-
輸入伸び率 (y/y, %)	▲ 21.0	▲ 23.3	▲ 40.9	▲ 34.5	▲ 36.8	▲ 41.5	▲ 42.1	-
株価指数 (MICEX index)	1,514	1,467	1,562	1,755	1,660	1,677	1,677	1,650
短期金利 (Interbank 3m)	11.3	18.3	23.8	18.8	17.5	15.9	14.6	13.9
Rouble/USD	46.2	56.5	64.3	64.4	60.2	52.9	50.7	54.6
Rouble/Euro	57.5	70.0	74.9	73.1	65.1	57.2	56.4	61.2
Rouble/GBP	73.0	88.8	97.4	98.7	90.1	79.2	78.2	85.1
原油価格(ブレント) (USD/バレル)	79.5	62.6	50.1	58.9	56.8	60.4	65.3	62.4

(注) 年次、四半期の貿易収支、輸出入額は、国際収支から採用。

(資料) ロシア中央銀行、ロシア統計局、Macrobond他

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様自身でご判断下さいませ。宜しく願い申し上げます。当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。